



おおくす



澁川小 HP の QR コードです

相手のことを思い浮かべて考え、工夫する

校長 野田 恵美

2年生の生活科で「うごく うごく わたしの おもちゃ」という、身近なものを使っておもちゃをつくる単元があります。ねらいの中の一つに、「この活動を通して、おもちゃがよりよくなるように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方を変えたりするなど、工夫しておもちゃや遊びをつくることができる」というものがあります。自分たちでおもちゃのつくりかたを調べたり、実際につくって遊んだりした後は、もっと楽しく遊ぶための方法を考えます。今回、2年生は、おもちゃや遊びを改良するために、「1年生も楽しめるように工夫しよう」と楽しんでもらう相手を決めました。

子供たちは、自分が1年生だった頃や日頃関わっている1年生の姿を思い浮かべて作戦を立てました。遊びに使う道具を丈夫にしたり、使う物の大きさや模様を変えて数種類から選べるようにしたり、ルールを分かりやすく改良したりと、何度も自分たちで試し、相談しながら進めていました。係分担をして、遊ぶ子を待たせないように、ということも考えていました。



当日を迎え、彼らは1年生に分かりやすいようにと、話すスピードにも気を付け、つくったおもちゃで遊ばせていました。1年生の子供たちもよく話を聞き、ルールを守って楽しんでいました。あっという間に時間が過ぎ、互いに挨拶をして、1年生が教室に戻った後、2年生の子の顔は満足感でいっぱいでした。1年生の中には「お礼のお手紙を書きたい」と先生に申し出た子もいたそうです。こうした体験をした1年生は次に入学してくる年長児との交流で、自分たちがしてもらったことを思い出して、年長児の姿を思い浮かべて準備をし、優しく接することができるでしょう。澁川の伝統である異学年交流も、こうした経験の積み重ねが生きているのだと思います。

相手のことを思い、考え、よりよく実行できるように工夫するというのは、今回のような場面だけでなく、様々な問題解決の場面でも必要な力です。

▼△▼△▼△ ちょっと うれしい話 新しいキャラクター登場!?

△▼△▼△▼△▼

10月のある日、一人の子が校長室にやってきて言いました。

「校長先生にお願いがあります。今、僕たちは授業でクラベル、シラベルを使った後にまとめをしているんです。だから『マトベル』をつくってください! だめなら『マナベル』でもいいんです。よろしくお願いします。」

このクラベルとシラベルというのは1学期の終業式に私が子供たちに紹介したキャラクターです。聞けば、彼のクラスでは、2学期いろいろな場面でこれが登場して、比べたり、調べたりしているそうです。続けて、これから使いたい場面や自分だけじゃなく、みんながほしいと言っていることを熱弁してくれました。相談した結果、「マトメル」と「マナベル」の2つを考えることが私の宿題になりました。子供たちからリクエストが来たのは初めてなので、ちょっとびっくりしましたが、それ以上にとっても嬉しかったです。投げかけたことを受け止め、生かしている姿を見るのは本当に嬉しいものです。学校生活の様々な場面で、澁川の子のこうした姿を見ます。この気持ちをまた伝え、さらに学びを広げていけるようにしたいです。



【本は心の栄養～コスモス読書週間での取組】

10月3日(月)から14日(金)までコスモス読書週間でした。初日の朝には、児童集会で図書委員が連絡をした後、絵本の読み聞かせ動画が流れました。絵本を撮影してスライドショーにし、そこに図書委員が音声を入れて作成しました。動画には BGM もついており、全校で本の世界に浸ることができました。「読書ビンゴカード」の取組では、様々なジャンルの本が読めるようにビンゴマスが配置してありました。1列以上のビンゴで「しおり作れますチケット」がもらえ、オリジナルのしおりが作れます。

期間中は朝の10分間が全校読書タイムとなり、心地よいオルゴールの音色の中、集中して本を読む姿が見られました。また、なかよし班の6年生や PTA 図書ボランティアの読み聞かせもありました。数多くの本に親しみ、心の栄養満点の渋川小です。これからも読書の時間は大切にしたいですね。



【図書委員会の放送集会】



【6年生の読み聞かせ】



【オリジナルのしおり】

【6年生 修学旅行～本物との出会い】

10月19日(水)、20日(木)に6年生が奈良・京都への修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、体調を崩すこともなく、順調に全ての行程を進めることができました。

法隆寺の建物や国宝の数々、東大寺の大仏の大きさなど本物のもつ迫力に目を見張るばかりでした。夕日に照らされる金閣寺の美しさには思わず声があがりました。

法隆寺や清水寺では見学の後にお土産を買いました。宿泊地では仲間と寝食を共にし、互いを気遣いながら集団行動の大切さも学びました。楽しい思い出がたくさんできました。



【東大寺 南大門をくぐり、大仏殿へ】



【友禅染めの体験】



【夕日に輝く金閣寺】

▼△▼△▼△▼△▼△▼ △▼△▼△▼△△▼△▼

ある日、「昔の暮らしの勉強はまだしていますか？よかったら子供たちに見せてあげてください」と黒電話と五つ珠のそろばんを貸していただきました。また、あるときに別の方が「子供が大きくなってしまって、新しいまま使っていないので、よかったら使ってください」と、文房具等を持ってきていただきました。帰りに元気がない子を見ると、交通指導員さんが声をかけてくださっています。他にも、「風によって金管の曲が聞こえてくるよ。市民祭で頑張っていたね」「公民館から聞いていると、だんだん歌声が上手になってきたことが分かるよ」など、様々なところで皆さんの励ましの言葉をいただいています。

地域の皆さんが学校のことを常に気にかけてくださっていることを感じます。

